

学内全面禁煙に向けて

喫煙は、喫煙者自身と受動喫煙の両面において、その有害性が科学的根拠に基づいて指摘されているところです。こうした状況に対抗するため、世界保健機関（WHO）が主導して締結した「**たばこ規制枠組条約**」（2003年）には、2021年現在で日本を含む182カ国が加盟しています。

大阪観光大学もまたこうした認識を共有し、キャンパス内の禁煙に向けた努力を行ってきました。さらに近い将来全面禁煙を実現すべく、その第一弾として、まずは教職員が率先してその範を示すことをここに宣言します。

2024年1月10日

大阪観光大学 大学協議会